神戸燐寸會社の爭議
愈々最後の手段を揚ぐ
各會社職工結束して一齊に罷業
市内六百の機械が止る

神戸に於ける東洋日本中央各燐寸會社の同盟罷業は九日以來[illegible]の手段より各工場の代表男工數十名は十日午前十時から下澤通り七丁目の爭議團本部に集合して官崎燐寸工組合員が議長となつて議事を進めた結果東洋日本の各會社内では九日夜來罷工職工の軟化運動に努めてゐるので夫に對抗し裏切り職工監視の目的で各工場から二名宛總計四十名の工場委員及び罷業中各工場の火災その他危險防止の保安委員廿名及び會計委員二名を選擧し且罷業の目的を貫徹するために罷工基金として男工から一人前三圓女工から一人前廿錢乃至五十錢宛を徴收することにしたが罷業團から各會社へ提出すべき要求書は[illegible]陛下御滞[illegible]につき御遠慮申し上げる意味で昨ふ三日開催[illegible]の罷業を繼續し十四日には新に要求書を會社に提出すると同時に演説會を各所で開催して氣勢を擧げることゝなつた現に市内六百の機械及び約[illegible]男工が一齊に罷業して機械が動かなくなつた餘波を蒙つて一萬二千の女工が進んでは十日午前九時頃から仕事が出來なくなり何れも歸宅した

住友製鋼親友會の不正事件
幹部の排斥運動

大阪市住友製鋼所の職工組合親友會では加入職工から月收の百分一を徴收して基金に充て工藤支配人監督の下に共濟組合並に食堂を經營してゐるが過般役員選擧の際會計事務引繼といふ段になつて帳尻に不正の點あるを發見し調べて見ると物品購入費の中で四千二百圓餘額の事實が判明したので新役員はこれが引繼を拒み職工等は目下行方不明の前幹部で會計事務擔當の中西某の仕業だと憤つてゐる折柄會長副長等は昨今これが排斥運動を始めたので職工側ではいよいよ納まらず職工大會を開いて會長の不信認を決議し場合によつては刑事問題にすると敦圍いてゐる

横濱船渠應援
住友電線工組合

住友電線製造所職工約千五百名で組織する電線工組合では十日夜七時から協議會を開催し目下爭議繼續中の横濱船渠の罷業に對し應援する事を決議した

賃金値上問題に業を煮やし
酒樽工親方側に殺到
◇硝子障子や家具を破壞し◇
首謀者御影署に拉致

[illegible]の酒樽職工約七百名は昨年末以來日本勞働總同盟に加入して以來[illegible]一樽に付き[illegible]を要求し[illegible]の結果[illegible]正し一層要求を堅めて目的の貫徹に努めて居たが三ケ月に亘つた今日尚ほ要求を容れられぬので昨一月二十八日日本勞働總同盟西宮支部長東[illegible]氏が調停を引受けて交渉に當り京都伏見地方は本年一月一二十一錢五厘に値上が出來て居るので職工側の要求額[illegible]を引下げ二十一錢が妥當であることを諒承し本月二日迄に回答する事になつて居たが何の音沙汰もないので親方側は一顧だに[illegible]ではないかとの疑念を起して協議して容易に協議の上七日に至り遂に同日罷業を敢行する事に決し同日午後朝から支部に一同集合協議し支部長東氏は更に親方側に最後の交渉を試み一方同支部に集つて居た[illegible]の職工は[illegible]

[illegible]訪問せんとして[illegible]同夜九時半頃より親方松田八五郎方に押寄せ内十數名は無法にも同家に亂入して硝子戸、襖、家具等を破壞し井上松田を取圍み[illegible]御影署の警官が驅付け鎭撫して解散したが現場に居合せた數名の首謀者[illegible]を本署に拉致して檢束取調中であるが[illegible]

御影町の樽工は[illegible]

[illegible]

横濱ドック罷業
飽く迄對抗戰
全國的に宣傳
行商から軍資金を得る策

[illegible]

全國的に宣傳する事、[illegible]

岡電對需要者組合の
紛擾漸く解決す
會社から一萬五千圓を提供

[illegible]

大阪鐵工所に
勞働組合
正進會の名で

[illegible]